

平成 29 年度ユネスコスクール年次報告書

1. 学校概要

学校名 豊橋市立 豊小学校 (※正式名称を記載)

種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫^{※注1}

中学校 中高一貫^{※注2} 高等学校

教員養成大学 専修学校、各種学校

特別支援学校

その他 (例: 小中高一貫)

※注1 義務教育学校を含む ※注2 中等教育学校を含む

所在地 〒 440-0831

愛知県豊橋市西岩田五丁目 6 番地の 1

E-mail yutaka-e@toyohashi.ed.jp

Website _____

幼児児童生徒数 男子 222 名 女子 192 名 合計 414 名

幼児・児童・生徒の年齢 7 歳 ~ 12 歳

2. 報告期間

平成 29 年 4 月 ~ 平成 30 年 3 月

※報告書提出時点 ~ 平成 30 年 3 月末までの活動は、予定 (見込み) として記載ください。

3. 活動内容

※記入にあたっては、末尾の留意事項も確認ください。

(1) 活動の概要 (800 字程度 + 活動内容を表す写真数枚)

※チェック事項 1-1、2-1 に対応

当校は、「開拓魂」を学校理念 (※もしくは活動テーマ) として、ESD を「かかわり」と捉え、ESD の実践を通して「協力しあえる子どもの育成」を目標とした。

具体的には、「人」、「もの」、「地域」を柱に、①「人とのかかわり」に係わる活動、②「ものとのかかわり」に係わる活動、③「地域とのかかわり」に係る活動を行った。

① 「人とのかかわり」に係わる活動

当校では、「やまもも班活動」という縦割り班活動があります。異年齢集団での遊びや集会活動・行事を通して、異学年と交流し協力して活動することの楽しさや大切さを学んでいます。主な活動は、「やまもも班あそび (毎月 1 回昼休みに実施)」「やまももハイキング (豊橋動植物公園への遠足)」「やまももオリンピック (レクリエーションゲーム対決)」です。どの活動も 6 年生が中心となり、計画や進行を行います。

②「ものとのかわり」に係わる活動

当校では、「三世代交流活動」を行っています。在籍児童、その保護者、地域にお住まいの方や校区老人会の方、の三世代が交流しながら、学校に関わる活動を行います。その活動の1つとして、サツマイモを栽培します。校区老人会の皆さまのご協力で、畑の準備や苗の植え付けを、各学年1畝担当します。

秋には多くのサツマイモを収穫し、各学年で調理実習をしました。その他に各学年、教科学習に関連させながら、植物の栽培、野菜の栽培を行っています。

③「地域とかわり」に係わる活動

「三世代交流活動」として、前期には校内除草作業を行いました。地域の方にご協力いただき、運動会にむけて除草します。高学年児童は、草の運搬や地域の方へお茶菓子を準備し、休憩時間にはお菓子を囲みながら、地域の方と会話を楽しみました。

後期は、1年生児童とその保護者、校区老人会の皆さまと「昔遊び」をして交流しました。あやとりや百人一首、将棋などの伝統的な遊びを教えてもらいお礼として1年生からは、生活科で作ったどんぐりごまとお手紙をプレゼントしました。



(2) 活動の詳細

① 活動内容

※チェック事項 1-2, 2-1 に対応

ア. 活動分野 (複数選択可)

<input checked="" type="checkbox"/> 1. 環境	<input type="checkbox"/> 2. エネルギー	<input checked="" type="checkbox"/> 3. 防災	<input type="checkbox"/> 4. 生物多様性
<input type="checkbox"/> 5. 気候変動	<input type="checkbox"/> 6. 国際理解、文化多様性	<input checked="" type="checkbox"/> 7. 地域の伝統文化、文化遺産	<input type="checkbox"/> 8. 人権・平和
<input type="checkbox"/> 9. 健康・福祉	<input checked="" type="checkbox"/> 10. 食育	<input type="checkbox"/> 11. 持続可能な生産と消費	<input type="checkbox"/> 12. 貧困
<input type="checkbox"/> 13. エコパーク	<input type="checkbox"/> 14. ジオパーク	<input type="checkbox"/> 15. グローバルシチズンシップ教育 (GCED)	
<input type="checkbox"/> 16. ジェンダー平等	<input type="checkbox"/> 17. その他()		

イ. 活動を通して育みたい資質や能力 (複数選択可)

<input type="checkbox"/> 1. 批判的に考える力	<input type="checkbox"/> 2. 未来像を予測して計画を立てる力
<input type="checkbox"/> 3. 多面的、総合的に考える力	<input type="checkbox"/> 4. コミュニケーションを行う力
<input checked="" type="checkbox"/> 5. 他者と協力する態度	<input checked="" type="checkbox"/> 6. つながりを尊重する態度
<input type="checkbox"/> 7. 進んで参加する態度	
<input type="checkbox"/> 8. その他(自由記入)	

ウ. 活動時間 (複数選択可)

<input checked="" type="checkbox"/> 1. 教科の時間	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 総合的な学習の時間
<input checked="" type="checkbox"/> 3. 特別活動等	<input type="checkbox"/> 4. クラブ活動
<input type="checkbox"/> 5. その他(自由記述)	

エ. 使用した教材 (書籍、ウェブサイト、パンフレットなど具体名)

--

- ② ユネスコスクールとしての活動を各校の教育課程（指導計画）にどのように位置付けているか。指導内容を適切に定め、指導方法の工夫改善に努めているか。（200～300字程度）

※チェック事項 1-2, 1-3 に対応

やまもも班活動として、特別活動の異学年交流活動に年間を通して位置付けている。（やまもも班活動・やまももハイキング・やまももオリンピック）

生活科の「むかしあそびをたのしもう」の一環として位置付けている。（三世代交流活動）

- ③ 学校全体で組織的かつ継続的に活動に取り組める体制や環境をつくるため、どのような取組を行っているか。（200字程度）

※チェック事項 1-4 に対応

学校運営機構に位置づけられ、年度当初に年間を通した活動計画が提案されている。

月1回火曜日の35分放課に異学年交流活動を行っている。

1年生を迎える会、やまももハイキング、やまももオリンピック、修学旅行報告会、6年生を送る会などが学校年間計画に示されている。

- ④ ユネスコスクールとしての活動の質の向上のための学校活動の評価（内部/外部）の方法・具体的内容と、それによって明らかになった成果と課題。（200字程度）

※チェック事項 1-5 に対応

- ⑤ ESD の推進拠点としての活動成果の発信方法・内容と、発信により得られた効果。(200字程度) ※チェック事項 2-2 に対応

- ⑥ 学校以外の団体との協働・交流・ネットワーク形成(地域コミュニティ、大学、ESD活動支援センター、ESDコンソーシアムとの連携など)
(200字程度)
※チェック事項 2-3 に対応

三世代交流を通して、地域老人会と児童との交流を図っている。

- ⑦ 国内外のユネスコスクールとの交流・ネットワーク形成(200字程度)
※チェック事項 2-4 に対応

- ⑧ ユネスコスクールの活動による効果について、特筆すべき（特に強調したい）内容（例えば児童生徒、教員、カリキュラム・教授法、学校経営、地域・保護者との関係など様々な面でのポジティブな変化）（200字程度）
※チェック事項 2-5 に対応

(3) 平成 30 年度の活動計画（200～400字程度）

やまもも班活動

平成 29 年度までの活動を踏襲し、縦割り班活動の計画を立てて異学年交流を行い、協力して活動することの大切さや楽しさを味わわせる。

栽培活動

学校南側の池や温室を中心に、生き物の生態環境を整えることで環境保全に対する意識を高める。

栽培委員会が中心となって、季節に応じた花を育てる。

三世代交流活動

地域の老人会や保護者、児童で環境整備を行う。道具の使い方や片づけ方を教わりながら、交流を深める。

お年寄りとお年寄り楽しむ。遊び方を教えてもらいながら交流を深める。